



国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ



クラブ会報 **なんと**

NO. 2651

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp

例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/福光会館2Fサークルルーム1 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみ光苑 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334



尾山裕和会員撮影

第2712回例会 令和6年10月1日(火)晴 29℃

- ◆点 鐘 12:30 久患龍三会長
- ◆司 会 谷村賢治SAA
- ◆国歌「君が代」ソング「四つのテスト」
- ◆ゲスト 大橋聡司第2610地区ガバナー
- ◆会長の時間 久患龍三会長



1月1日の能登半島地震から9カ月、[支援物資を珠洲と輪島両RCへ届ける10/5](#)
仮設住宅もほぼ完了し、漸く復興への希望の光が見え始めていた矢先の記録的豪雨が能登半島の北部を襲いました。その被害の甚大さはもとより、せつかく前向きに立ち上がろうとしていた能登の住民の心が折れてしまうのではないかと懸念されます。

石破自民党新総裁には、予備費からの支出ではなく、きちんと補正予算を組んで、一刻も早く能登半島へ人とお金を注ぎ込んで復興への力強い後押しをお願いしたい。復興庁の創設も必要かもしれないけど、能登の皆さんには残された時間はそう多くはない。心が折れる前に素早く力強い支援をしなければなりません。

10月5日には、長崎北RCの崎永バスターガバナーよりご支援いただいたレトルトカレーと、こちらで用意した米菓を輪島RCと珠洲RCの会長の許へ届けます。支援としてはごくごく僅かではありますが、直接手渡しをして声をかけてあげることが大切だと思います。ロータリーの友情は不変です。今こそ「四つのテスト」を実践するときです。またソング「それでこそロータリー」では「どこであつてもやアといおうよ 見つけた時にやおいと呼ぼうよ 遠いときには手を振りあおうよ それでこそロータリー」

◆幹事報告 森 悦夫幹事

- ①ガバナー公式訪問の件
(ア)10月1日(火)11:30~12:15ガバナー懇談会/出席:津田ガバナー補佐・中村地区副幹事・松下宇奈月RC会長 久患会長・山田副会長・石崎次期会長・野村次期幹事・森幹事
(イ)12:30~13:30卓話『ロータリーを高めよう』
- ②ロータリー・リーダーシップ研究会パートII 開催の案内
(ア)日時12月7日(土)9時30分~16時30分
(イ)会場石川県地場産業振興センター本館3階
(ウ)対象者会長エレクト・次期幹事・クラブ理事役員・研修会参加希望者 (エ)次回パートIII 2025年3月8日(土)の予定
- ③能登豪雨災害支援
(ア)長崎北RC崎永バスターガバナーより岡部バスターガバナー経由で能登地震支援と同様の、レトルトカレー1000個の送付があり27日に南砺RCに到着。
(イ)支援先輪島RC・珠洲RC経由で支援の予定
- ④HealthWorldチャリティーディナーの案内
(ア)日時12/11(水)18:30~(イ)横浜グランドインターコンチネンタルホテル
(ウ)ゲスト 講師駐日ポーランド共和国大使バヴェウ・ミレフスキ氏
- ⑤例会変更
(ア)高岡西、小矢部、射水、高岡万葉、小矢部中の各RC案内。

立山の龍雲

- ⑥ロータリー希望の翼奨学金の案内
(ア)能登半島地震被災で経済上大学進学が困難な理由ある生徒を対象にした奨学金
- ⑦砺波善意銀行へ寄託
(ア)9/19(土)南砺RC・砺波LCチャリテイゴルフで集まった募金7万円を寄付。(イ)能登半島地震災害支援金として赤十字経由で寄付。
- ⑧会費等の引落し 10/11(金)にいたします。
- ⑨次々年度会長選考委員会開催 10/24(木)。
- ⑩米山奨学会特別寄付案内、任意とする。
- ⑪地区大会キャラバン 11/12、11/26で返事待ち。

◆委員会報告

・米山記念奨学会 谷村修基委員長
米山奨学会特別寄付金をお願いします。今年度は任意と致します。寄付を希望される方は10/15(火)迄にTEL53-1333事務局へ、金額をお知らせください。

♣ 10月会員誕生日祝 3日市山謙正君、23日水口秀治君

♥ 結婚記念日祝

- 1日 岡部一輝君、
- 1日 澤田喜朗君、
- 4日 木勢博文君、
- 6日 野村 守君、
- 10日 古瀬喜八郎君、
- 10日 高瀬和紀君、
- 15日 大島 孝君。



★ニコニコボックス 10/1 野村守副委員長

ガバナー 大橋聡司様 公式訪問にまいりました。宜しくお願ひ申し上げます。

地区副幹事 中村隆宏様 // 宜しくお願ひ申し上げます。
ガバナー補佐津田 隆様 本日はよろしくお願ひ致します。
宇奈月RC会長松下幸之助様 本日は勉強させていただきましたに参りました。よろしくお願ひ致します。

久患君 大橋ガバナー、津田ガバナー補佐、ようこそ。
古瀬君 大橋ガバナー、津田ガバナー補佐、宇奈月RC松下会長、中村地区副幹事、遠路ようこそ。
荒井君 大橋ガバナーはじめ役員の皆様、本日はお役目ごころう様でございます。よろしくお願ひ申し上げます。
尾山君、中田君、川合君/大橋ガバナー、ようこそ南砺RCへ。
片山道君 大橋ガバナー、地区の皆様、新米「城端産コシヒカリ」でおもてなです。「金沢おどり」ひがし真砂さんの舞台30年ぶり?金沢の舞台と一緒に踊った「八島官女(やしまかんじょ)、私は「浦島(うらしま)」懐かしく思い出しました。楽しいひとときをありがとうございました。尾山さん、木村さん、又誘って下さい。

神 君 大橋ガバナー、津田補佐、中村副幹事、宇奈月松下会長、ようこそ。誕生日、結婚記念の皆さんおめでとうございます。漸く秋らしい過ごしやすい日となって来ました。
木勢君 大橋ガバナーをお迎えして。結婚記念日のお祝いありがとうございました。
井沢君 大橋ガバナー遠方よりご苦労さまです。歓迎します。
船藤君 大橋ガバナー、津田ガバナー補佐、ようこそ。キャニオンルート開通はいつですか。
谷村賢君 大橋ガバナー、津田ガバナー補佐、中村地区幹事、松下会長ようこそ。
高瀬君 結婚記念ありがとうございました。これからも妻と仲良く過ごしていきたいと思ひます。
上坂君 大橋ガバナー様ようこそ。 あっという間に10月になりました。今年も後3カ月、一日一日を大切に過します。
鮫島君 卓話楽しみです。よろしくお願ひします。
水口君 誕生日ありがとうございました。
本田君 暫くお休みしてすいません。本日も早退します。
石崎雄君 今月から福光商業会の抽選キャンペーンが始まりました。加盟店でスタンプカードを使うと12月まで毎月100名様が登場します。加盟70店舗でスタンプカードをためてご利用頂ければと思ひます。
森 雄君 大橋ガバナーをお迎えして。
野村君 富山の宝、いや日本の宝、大橋ガバナーの益々のご活躍を期待しております



皆さんこんにちは。国際ロータリー第2610地区、2024年から25年度のガバナーを務めております大橋聡司と申します。先ほど久恵会長のお話の中にもありましたが能登半島の方は、元日に発生しました地震に続く先般の豪雨災害で皆さん心が折れている状態です。私も先週輪島、能登町に救援物資を届けましたが、かける言葉もない、そんな状態であります。現地の方々にとっては、心を寄せていただいていることが何よりの励みになりますので、今後とも皆さんよろしくお祈りします。

これからロータリーがどういった方向にいくかということをご説明申し上げるとともに、能登の復興支援につきましても、ご紹介をさせていただきたいと思っております。

国際ロータリーのテーマは「THE MAGIC OF ROTARY」であります。これまでのロータリーの活動が受益者にとって魔法の様な素晴らしいものである、こうした奉仕の活動をさらに広めていくことがこのテーマにこめられています。

★RI会長方針

1. 行動計画の推進

大きく変わる点としてロータリーの単年度制はそのままですが、これからは3年をスパンとして計画を立て1年ごとに実行していくということです。これはより良いクラブづくりとロータリーの成長のためということです。

2. 平和構築

より平和にコミットしていくということで2025年2月にロータリーの平和会議をトルコのイスタンブールで開催します。

3. 継続と変化

ポリオ根絶活動の継続を打ち出しています。また、これからは前後のリーダーの連携が重要です。それぞれのクラブには変えてはいけない大切な考え方があると思いますが、それを守りつつも変えた方がいいものについては果敢に変化を促していく(不易流行)ということがRIの方針であります。

今RIの大きな問題は新会員のうち10%以上が入会1年以内で退会していること、世界で年間15万人が入会し同数が退会しているということです。折角ロータリーの奉仕の精神に共感して入会したにも関わらず、数年で辞めてしまうのは大変残念なことでは何か避けなければいけない事があります。

DEI(新しい価値観)と四つのテスト(不易の倫理的指針)を融合する

私が1月にフロリダの国際協議会で受けてきたプレゼンでも四つのテストというものが極めて大事だということが言われていました。DEIという新しい価値観と四つのテストというロータリーの不易の倫理的指針を融合させていくことで会員のクラブに対する帰属意識を醸成していくということでもあります。

みんなが帰属意識を持つためのDEI行動規範

- ① 他者を尊重する言葉を使う
- ② サポートを示す
- ③ 温かく迎え入れるインクルーシブな環境をつくる
- ④ 多様性を重んじる

当2610地区では D〈誰もが〉 E〈笑顔で〉 I〈居心地の良いクラブ〉をスローガンにしています。ポール・ハリスも「友情はロータリーを築く岩のように堅固な土台です」と言っています。クラブ内でいかに友情と絆を深めていくかが大事です。

地区テーマ「ロータリーを高めよう」

クラブ支援のための第2610地区行動計画

- 〈地区委員会〉クラブ支援のための地区委員会へ再編
- 〈地区会合〉出席対象者を拡大し多くの会員が学ぶ機会とする
- 〈会員増強〉会員数減少クラブ セロ

能登のクラブは今大変な状況で何も手を差し伸べなければクラブが消滅してしまう、そうでなくても会員数が大きく減少してしまうような状況にあります。厳しい状況ですが会員数を維持して貰うために地区として最大限のサポートをしています。

本日のプログラム 10月8日(火) 第2713回例会
卓話 担当 川合声一会員

〈ロータリー財団〉地区補助金・グローバル補助金の活用支援、年次基金寄付等の推奨 〈米山記念奨学会〉米山奨学生の育成、支援 米山学友会の支援。

当地区の米山学友会は2027年度の世界大会を当地区で開催しようということで今運動を始めております。この能登の地震からの復興支援という形での世界大会を目指しておりますので地区として最大限支援をさせて戴きたいと思っています。

違う切り口(反対語)でDEIを解釈すると

- ダイバーシティ : 多様 ↔ 画一・全体主義
- エクイティ : 公平 ↔ 不公平
- インクルージョン: 包摂 ↔ 排他

画一的で全体主義的で不公平で排他的なクラブって誰から見ても魅力的ではない。だから多様・公平・包摂〈DEI〉が大事だという理解の仕方でもできるのではないかなと思っています。

〈RLI研究会〉クラブリーダーを始め広くクラブ会員のRLI参加を推奨。年3回行ってありますが重要な機会だと思っております。今ロータリーは学びの仕方を大きく変えました。知識のある人が一方的に喋ってその知識を学ぶことができるトレーニング形式から、いろんな人が集まっているいろんな考え方を共有することで学びを深めるラーニング方式に変わりました。

〈公共イメージ〉ブランドガイドラインの遵守。SNS等による情報発信の推進

〈情報リソース〉データベースの活用 **マイロータリーの登録推進**
ロータリーのホームページの中のマイロータリーにはありとあらゆる情報が集積されています。それを活用するには一人一人がマイロータリーのアカウントにアクセスすることが必要です。登録推進を進めていますが、まだまだ十分ではありません。

3年間の目標

RIは活動の継続性を重要な課題と位置づけ、2024年7月からクラブの3年間の目標設定と、年度毎に見直すことを勧めます

単年度のみで計画を立てるより継続的に事業を行った方が成果は大きくなります。そしてロータリーの大きな方向性との整合性を測ることが重要なことであります。それから地域的適応力ということで地域ごとの文化や課題に対応した活動、奉仕活動を行っていくことで地域におけるクラブのプレゼンスは高まると思っております。

クラブの3年間の目標設定はロータリーの行動計画の4つの優先事項に基づく

- ①より大きなインパクトをもたらす
- ②参加者の基盤を広げる
- ③参加者の積極的なかわりを促す
- ④適応力を高める

今ロータリーが最優先的に取り組もうという課題が**会員増強**です。世界標準から見ると日本は女性の会員をもっと増やさなければなりません。また会員満足度アンケートがこの課題に必要なかと思っており、最近行った会員満足度を高める要素は

- ・大切なのは**クラブでの体験だということ**
 - ・会員が居心地よく例会イベントを楽しんでいる
 - ・会員が友情と個人的つながりを築いている
 - ・奉仕によって**地域社会や世界に変化をもてなしている**
- そんなクラブでの体験をして貰うことが必要と言っています。

○「ロータリーの中核的価値観」大切にしましょう…奉仕・親睦・高潔性・多様性・リーダーシップ

〈能登半島地震復興支援計画〉

今地震の被害によって大学進学等を諦める生徒があります。そうした生徒に進学したい希望を叶えるために返済を求めない給付型の奨学金制度を扱っています**(希望の翼奨学金)**。年2回は地元のRCに出席。学業、生活等を報告して貰っています。これからも当2610地区は地区内のクラブと手を携えて、能登の復興支援を始め、各地域の発展に資するように尽力したい。

◆出席報告 上坂英伸出席委員長

会員数	10月1日出席率	9月3日(修正)
45 (免除1)	68.89% (出31)	62.22% (出28内メーク3)

メーキャップ: 谷村修基君、森 悦夫君、安居利浩君

次回の予定 10月22日(火) 第2714回例会
米山記念奨学会セミナー
担当 谷村修基委員長